



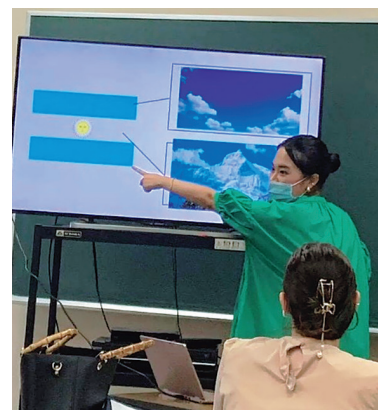
教職課程、ボランティア、サークル活動を通して、何ごとにもチャレンジする積極性を身につけることができました!

2021年度卒業生 宮崎 花菜さん
(活水高等学校出身)からのメッセージ
(宮崎さんは、長崎県公立小学校に教員として就職しました。)



活水女子大学で過ごした4年間で大切にしてきたのは、**何ごとにもチャレンジする積極性**です。この前向きさは前から自分が持っていたわけではなく、英語学科での学びから得たものだと思います! 英語学習はもちろん、様々なボランティアやサークル活動を通していろいろな人と出会って、たくさんの発見や学びがありました。**英語を学ぶこと、英語教育、他言語でのコミュニケーション、知らない世界を学ぶ楽しさ**をこの4年間を通して知ることができました。

高校生のころ、航空関係のお仕事に憧れており、その為に英語を学びたいと考え進学を決めました。海外の生活や文化に興味があったので、大学生活の間に留学に行ってみたくてという夢もありました。私は1年生のころから**教職課程**を取っており、英語科教育法の授業が2年生で始まったのですが、ここでの学びが卒業後の進む道についての私の考えを変えるきっかけになりました。自分が実際に模擬授業をしてみると、生徒の興味を引き出せる分かりやすい授業をすることは、いかに難しいのかという事を感じました。失敗もたくさんしましたが、その分英語学習に向き合う事ができて、私は英語を学ぶことが好きだという事に改めて気づき、英語教師になったら自分の好きなことを活かすことができると考えました。イングリッシュサマーキャンプや日本語支援のボランティアを通して子どもたちと関わりながら、「先生」のやりがいや楽しさを感じ、中学の英語教師を目指し始めました。自分の英語力に自信を付けて、海外の異文化に触れてその経験を教員になってから活かしたいという思いが強くなったので留学に行こうと決意しましたが、コロナ禍になって海外に渡航することが難しくなりました。



模擬授業のようす



オムライングリッシュサマーキャンプにてALTの先生方と学生ボランティアで撮った写真

大学生活の中で留学に行くことは断念しましたが、3年生の夏休みに**カナダのサイモンフレーザー大学の2週間のオンライン留学プログラム**に参加しました。日本にいながら海外の先生や生徒の人たちと繋がる事ができて、とても楽しかったですし、英語学習のモチベーションを上げることができました。

2021年の12月に**学長特別表彰**に選出していただきました。私がこのようにありがたい賞をいただけるなんて思ってもみなかったのが嬉しい限りです。**オムライングリッシュサマーキャンプ、日本語支援、学童保育英語活動、日本赤十字社青年奉仕団の活動やキリンチャレンジカップの学生サポーター**として参加した経験などについて表彰していただきました。

昨年の教員採用試験を受け、**小学校の教員として合格**し、採用していただきました。先生方からのアドバイスや丁寧なご指導を頂きながら、教員を目指す友人たちと励ましあい一緒に努力した思い出はずっと忘れられないです。春からも、挑戦する心を

忘れず新たな出会いを楽しみに、大学で学んだことを胸に努力し続けようと思います。

先生方、友人、家族の温かい支えがあったからこそ、実りある大学生活を送ることができました。心から感謝しています、本当にありがとうございました。



日本赤十字ボランティアのようす



学長特別表彰をいただきました!



卒業式の日英語多読の成績優秀者として表彰されました。

教職課程、サークル活動、アメリカ留学などの様々な挑戦が、就職活動につながりました。

2021年度卒業生 深川 彩花さん

(長崎県立諫早商業高等学校出身)からのメッセージ
(深川さんは、株式会社ジャパネットホールディングスに就職しました。)



皆さん、こんにちは。このような機会をいただき、ありがとうございます。私の大学4年間と就職活動に向けての取り組みについてお話しさせていただきます。まず初めに、私が活水女子大学に入学した際のことについて説明いたします。私は大学入学時、将来は客室乗務員や旅行業についているのかな、と漠然と考え、将来の選択肢を増やすことのできる英語学科に進学を決めました。サークル活動や先輩方とお話をする機会が多くあり、ホスピタリティ業界への興味は高まっていました。しかしながら、英語に関する資格を持っていないことに不安を感じておりました。そこで、両親の勧めもあり、**教職課程**の履修を決断しました。学生生活を振り返ってみると、決して楽な生活ではなかったと思います。卒業単位にプラスして教職課程を

履修し、模擬授業、ボランティアや実習等を並行するのは大変困難であり、私を強くさせてくれたと思います。活水女子大学の英語学科の教職課程は、**少人数制で経験豊富な先生方が親身になって**支えてくださいます。他の大学と比較すると、一人に与えてもらえる模擬授業や経験は圧倒的に多く、その分自分の自信にもつながりました。また、教職課程を履修することは、資格を得られるだけでなく、就職活動にも通じるものが多くありました。例えば、教壇に立ち人前で話すこと、模擬授業を何度も経験させてもらったことで自身の**アイディア**を伸ばすことができました。そして、今までは生徒としての立場で授業を受けていましたが、教職課程を通して、先生という立場で物事を見る事ができ、**視野を広く持つ**ことができるようになりました。並行して、**広告&メディア研究会**というサークルにも所属しておりました。このサークルでは、提携している**JAL様**と、約1年間かけて**旅行プランの企画からプロモーション方法**までをグループで考え、発表を行い、一つの企画をチームでやり遂げることの難しさや挑戦することの素晴らしさを学びました。このサークルで学んだ多くのことを、就職活動において生かせたと感じております。

また、英語力向上のため、**アメリカ留学**を2年生の後期で経験しました。初めての土地で知り合いもおらず、一から母国語ではない言語でコミュニケーションをとり、友達やコミュニティを増やすことには大変苦労しました。ですが、留学を通して、英語力だけでなく、積極的に自分から行動する力



留学してすぐ、インターナショナル寮のみんなと写真をとってイベントに参加した時

や殻を破ることの大切さについて学べたと思います。留学を経験したことで、将来の仕事について考えさせられる機会が多くあり、この時期から、ホスピタリティ産業ではなく、様々な仕事の一つの会社で経験できて、かつ、仕事に対する思いが同じである企業に就職したいと考えるようになりました。最終的に卒業後の就職先として、株式会社**ジャパネットホールディングス**を選択しました。**企業理念 "今を生きる楽しさ"を!**や、社員が大事にしていることに共感し、私もワクワクを届けられる人材になりたいと強く思ったからです。このように、大学4年間を通して、私は様々なことに**挑戦し、経験と成長**を得ることができました。



帰国前にサウジアラビア出身の友人達がパーティを開いてくれました!



大好きな先生の息子さん(ピリー)に日本語の名前を教えた時



教育実習終了後にクラスの生徒達からいただいたメッセージと、部活の生徒達からいただいたお花です。



サークルでは、最終的に雲仙市で多くの方々に私たちの企画を発表する機会をいただきました!

最後に、私にとって活水女子大学で過ごした日々は私自身を大きく成長させてくれました。自身が望むことを全力でサポートしてくださった先生方や様々な経験ができた環境に本当に感謝しています。最終的に一般就職の道を選択しましたが、教職課程を履修したことは私にとって大きな財産です。4年間活水女子大学で学べたこと全てが現在の私を形成していると思います。これから社会の一員として働く上で、多々困難な壁にぶつかる事はあるかと思いますが、活水女子大学で学んだことを胸に日々精進してまいります。